

平成25年度 第3回熊本市上下水道事業運営審議会議事録（要旨）

I 日 時 平成25年10月29日（火）午後2時から（約70分程度）

II 場 所 上下水道局仮事務所（ヨネザワ県庁前ビル）3階会議室

III 出席委員 7名（50音順）

尾上達也、川越保徳、鹿子木康、川野由紀子、嶋田純（会長・議長）、杉内昭夫、
本田有紀子

IV 事務局（市側）出席者

宮原上下水道事業管理者、池田次長、高橋次長、勝谷首席上下水道審議員兼経営企
画課長、田川首席上下水道審議員兼計画調整課長、中島首席上下水道審議員兼水相
談課長、米村総務課長

V 傍聴者 1名

VI 次 第

1 開 会

2 審 議

(1) 熊本市上下水道事業経営基本計画の事業評価について

3 その他

4 閉 会

VII 議事録

2 審議

・事務局により資料「熊本市上下水道事業経営基本計画事業評価報告書（平成24年度評価結果）」につ
いて説明。

（会 長） ただいまの説明及び資料に関して、質問・意見等あればお願いします。

（委 員） 事業評価報告書は、市民に見せるためのものか。

（事務局） 局で事業の進捗管理に活用し、それを市民に報告するという両面をあわせ持っている。

（委 員） 市民に公表するのであれば、専門的な用語も多く含まれているため、注釈等を加えて市
民が理解できるように工夫すべきだと考える。また、例えば、「老朽管の更新」については2
つの取り組みが記載されているが、それぞれの進捗状況は矛盾する内容となっており、説
明が必要ではないか。

（委 員） 今後の方向性の記載については、評価が「A」でも「D」でも同じような調子で書かれてい
る。評価に応じたスタンスであるべきある。

（委 員） 市民に見せるための簡単な概要版も作成してはどうか。

（事務局） ご意見を踏まえ、注釈や丁寧な説明を加えるなど市民が理解しやすいものとなるよう工夫
するとともに、概要版の作成を行いたい

- (委 員) 市民にわかりやすい資料の作成は重要であるが、職員の必要以上の負担とならない程度のものでよいと思う。
- (委 員) 今回提案されている事業評価報告書は、上下水道局が計画の進捗状況を管理するためのものであり、市民に広報するためのものは別ものと思われる。
- (委 員) 概要版を作成して市民に公表するとともに、事業評価報告書もあわせて公表すべきだと考える。市民全員が理解できるようなものではないと思うが、情報は共有されるべきである。
- (委 員) 成果指標の評価は、AからDで評価してあるが、評価基準が明確でない。
- (事務局) AからDで評価する方法については、市の総合計画と合わせている。評価理由の記載を追加することで対応したい。
- (委 員) 事業評価は、上下水道局としてどのように活用するのか。
- (事務局) 次年度以降の予算編成に活かしたいと考えている。
- (会 長) 他にご意見がなければ、今回いただいた意見をもとに事務局で内容の調整等を行い、各委員には個別に確認をしていただきたい。これをもって、本日の審議会を閉会する。